

“GET九州”投稿規程

平成10年12月11日 制定

1. “GET九州”の一般募集原稿は以下に示す内容から構成され、本学会会員は1)～8)について投稿することができる。投稿原稿は原則としてオリジナルな内容で未発表のものとする。
 - 1) 論 説：応用地質および関連学問分野に関して大局的視野から論じ、将来の方針を示唆するもの。
 - 2) 論 文：各種工事、調査、試験結果およびその論理的な考察であって、独創性があるもの。新技術の開発、新しい理論の適用、大規模実験、現場の地質解釈など。
 - 3) 報 告：各種工事における計画、調査、設計、施工および各種調査、試験結果の報告で、応用地質学的に価値の高いもの。
 - 4) ニュース・トピックス：新事実の発見、技術改良などの簡単な報告。
 - 5) 資 料：会員の参考になるデータをとりまとめたもの。
 - 6) 提 言：1)～5)に属さないもので、応用地質にかかわる問題提起。
 - 7) 文献紹介：編集委員が適当と認めた文献の紹介。
 - 8) そ の 他：上記1)～7)に挙げたもののほか、編集委員会が適当と認めた事項。
2. 原稿の長さは原則として6ページ(図、表を含む刷り上がりページ数)程度までとする。
なお、1ページは2,444字である。上記のページ数を超えた場合は編集委員会と協議する。
3. 投稿者は本学会員とし、2名以上の連名の場合は内1名が会員であれば良い。但し、編集委員会が必要と認めた依頼原稿の場合はこの限りでない。
4. 原稿は和文または英文とする。
5. 投稿者は別に定める執筆要項に従って原稿を作成すること。
6. 原稿は、文章、図、表、写真から構成される。図、表、写真は直接、製版できるものに限る。文章は原則としてE-mailで提出し、副として出力した原稿を添えるものとする。受理された原稿は原則として返却しない。ただし、図、表および写真の返却を希望する場合は編集委員会に申し出ること。
7. 投稿は随時受け付ける。
8. 投稿原稿の採否、掲載順序、体裁の統一は編集委員会が行う。また、編集委員会は投稿原稿について、種別の変更、内容・字句の加除・訂正を求めることがある。
9. カラー写真の掲載は、編集委員会が必要と認めた場合に限る。
10. 内容が第三者の了解を要すると判断された場合(ほかの著作物からの図、表、写真あるいは文章の一部をそのまま転載する場合、特定プロジェクトに関係する場合など)は、あらかじめ投稿者の責任で処理しておくものとする。
11. 本誌に掲載された著作物の著作権は日本応用地質学会九州支部に属するものとする。ただし、著者がこれらの全部ないし一部を著者自身で他に利用する場合は、その旨を本学会に通知し、かつ、その記事の出所を明示すれば足りるものとする。第三者から転載申し込みのあった場合には、当支部が窓口となり、当支部と著者の相談により可否を決定するものとする。
12. 原稿の提出先は支部事務局とする。

附 則 本規程は平成10年12月11日より施行する。

原稿送付先：〒815-0031 福岡市南区清水1-15-18

新日本グラウト工業株式会社 技術営業部

一般社団法人日本応用地質学会九州支部・九州応用地質学会事務局 碓井 敏彦

T E L 092 - 511 - 8981

F A X 092 - 511 - 8908

E-mail kyushu-jseg@f-njg.co.jp